

お知らせコーナー

一面会時間

平日…午後 3:00~午後 8:00
日・祝日…午前 10:00~午後 8:00

☆予約について／お電話での予約の変更・問い合わせについて、月曜～金曜日の午後2時～4時45分の間に受けしております。

医療相談室のご案内

病気やけがによって起こる様々な問題や心配事について、医療ソーシャルワーカーが、一緒に考え問題解決に向けてのお手伝いをいたします。

たとえばこんなときにご相談ください

- 医療費や生活費の心配
- 介護保険などの福祉制度について知りたい
- 退院後の家庭での療養や介護が不安
- 転院、施設入所を考えている
- その他、誰に相談してよいかわからないことなど…

相談方法・受付時間

月曜日～金曜日 9:00～16:30 (土曜日・時間外も予約対応可)
場所 1階 医療相談室 (又は、病院スタッフにお申出ください)
☎ 0545-52-0823 (直) 又は 52-0780 (代) 担当 大河

禁煙外来のお知らせ

当院の禁煙外来は下記になります。予約の必要はありません。
月曜日(脳神経外科):午後(受付時間13時～15時)
水曜日(内科):終日(受付時間 午前8時～11時半、午後1時～4時)
(ただし、担当医師が不在の時もあり、必ず病院に連絡してご確認下さい)
タバコを止めようと思っているのに、ご自分の意志ではなかなか止められない方は、ぜひ禁煙外来にお越し下さい。一緒に頑張ってみませんか。

求人情報

- 【急募】医師 ■【急募】薬剤師 (パート含む)
- 【急募】病棟看護師 ■【急募】臨床工学技士

お問合せは当院管理事務課の玉置・山口まで、
メールまたは電話で御願い致します。
E-mail seireifuji@sis.seirei.or.jp
TEL 0545-52-0780 (代)



法人理念『隣人愛』

病院理念

私たちは、

人ととのつながりを大切にし、
地域に貢献できる医療を目指します

◆交通アクセス

- ★ 東名富士ICより車で約10分
- ★ 新幹線新富士駅よりタクシーで約10分
- ★ 吉原中央(バス)駅より徒歩5分
- ★ 岳南鉄道吉原本町駅より徒歩3分



駐車場のご案内

当院では、上記の専用駐車場を用意致しております。
ご来院の際は係員の誘導に従って駐車して下さい。
駐車場は有料となっております、ご了承下さい。

日本医療機能評価機構認定病院

一般財団法人 恵愛会 聖隸富士病院

〒417-0026 富士市南町3番1号
TEL (0545) 52-0780 (代) FAX (0545) 52-5837
<http://www.seirei.or.jp/rel/fuji>

訪問看護ステーション けいあい 訪問看護ステーション かみや
居宅介護支援事業所 けいあい 居宅介護支援事業所 かみや
〒417-0026 富士市南町1-32 〒417-0821 富士市神谷592-3
TEL(0545) 54-2320 TEL(0545) 39-0808
FAX(0545) 54-2321 FAX(0545) 39-0810

聖隸富士病院 院外報

2015年3月1日発行
発行責任者: 小里俊幸

恵愛だより

3月号
No.134

中学生が職場体験にきました



2月4日～6日の3日間、富士市内2つの中学校より4名の中学生が、当院での職場体験実習を行いました。

中学生が実際の職場にて働く人々と接し、職業や仕事の実際について体験することで、「学ぶこと・働くこと」の意義を理解するとともに、人間関係の大切さを知り、生きていく上で必要な資質を育む場としてこの職場体験学習が役に立てばと願っています。

職場体験当日は、実習生は白衣を着用して看護師さんやヘルパーさんと一緒に行動し、院内見学や患者様とコミュニケーションを取ったりするなど頑張ってくれました。病院では医師や看護師だけでなくいろんな職種の人々が連携して働いていることに驚いていました。

医療現場における実際の仕事を体験することで、人のために働くことの尊さを実感してくれたと思います。この体験を通して、中学生たちの将来に良い影響があれば、職場体験をして頂いた私たちとしても大変嬉しく思います。

地域住民の一員として、次世代を担うお子様たちの育成に、これからも積極的に協力したいと思います。

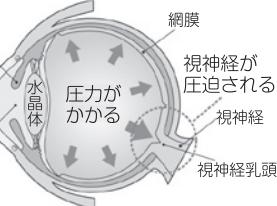
文責: 管理事務課

緑内障と視野検査

緑内障とは

眼圧(眼の中の圧力)が高いなどの原因により視神経が障害されて、視野(見える範囲)が狭くなる病気です。一般的に緑内障は、視神経の障害がゆっくりで、視野が少しずつ狭くなります。そのために自覚症状がほとんどなく、知らないうちに病気が進行していることがあります。

また、一度障害された視神経を元に戻す方法ではなく、病気の進行をくい止めることが緑内障の治療となります。したがって、出来るだけ早期に緑内障を発見し、治療を開始することが大切です。緑内障は眼圧検査、眼底検査、視野検査等で診断します。なかでも視野検査は緑内障の進行具合を知る一番の方法で、とても重要な検査になります。



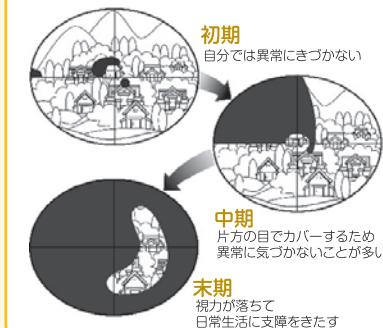
視野検査とは

片眼で一点を見た時に、どこが見えてどこが見えていないのか、見える範囲を調べる検査になります。



当院では主に「ハンフリー自動視野計」という検査器械で、眼の中心部分の視野検査を実施しています。この器械は緑内障の初期の変化をとらえるのに役立ち、変化がないか半年に一度くらいの間隔で定期的に検査する必要があります。

緑内障視野の進展



日本人の緑内障の患者の割合は、40歳以上の人口のうち、20人に1人と多く、年齢とともに増加して70歳以上では10人に1人と報告されています。緑内障の早期発見には、健康診断が有効ですので、積極的に受診することをお勧めします。

(文責: 眼科検査室)

各科外来担当医一覧表

2015年3月1日現在

《トピックス》

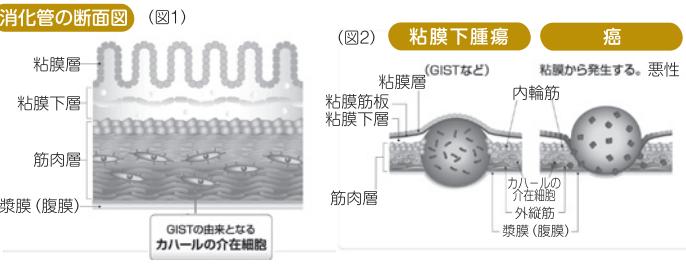
粘膜下腫瘍と消化管間質腫瘍 (Gastrointestinal Stromal Tumor:GIST)

— その1 —

粘膜下腫瘍とは消化管粘膜の下から発生するすべての腫瘍を指します。その中でも、潜在的に転移する能力を持った悪性の腫瘍が消化管間質腫瘍（以下GIST）です。あまり聞いた事の無い病気かもしれません、癌治療^{※1}の分野では最近のトピックであり、今回から2回に分けて紹介させていただきます。

粘膜下腫瘍

消化管の壁は、5層構造をとっています（図1）。癌は粘膜層から発生しますが、粘膜下層以下から発生した腫瘍は、良悪性に関わらずすべて粘膜下腫瘍と呼ばれます（図2）。例を挙げると、筋肉から発生する筋腫、神経から発生する神経腫、血管から発生する血管腫など粘膜下層以下にある色々な組織が腫瘍になる可能性があります。GISTは主に筋層内に分布するカハールの介在細胞と呼ばれる細胞から発生します。この細胞は、消化管が蠕動^{*2}する時のペースメーカー細胞と考えられています。



粘膜下腫瘍の良悪性の鑑別

粘膜下腫瘍で良性腫瘍と悪性腫瘍を見分ける時に重要なことは形と大きさです。2cm以下のものは良性腫瘍であることが多いといわれていますが、形がいびつなもの、急激に大きくなるものは小さくても注意が必要です。一方、5cmを超えるような腫瘍は悪性の可能性が高いと言われています。

(出典:ノバルティスファーマ説明資料)
(文責:聖隸富士病院外科副部長 瀬戸口 智彦)